

第5章 素地調整

ケレンの種類	作業内容
1 種	サンドブラスト、ショットブラスト等により全面的に新鮮な金属面を露出させる。 サンドブラストの場合は、標準的砂の使用量を30kg/m ² とする。 ブラスト処理後の表面は、ホワイトメタルの状態とする。
2 種	旧塗膜及び錆を除去し、全面的に鉄肌をあらわし清浄にする。 ぜい弱な黒皮は除去する。
3 種 4 種	発錆部、塗膜欠陥部は2種ケレンに準ずる。 活膜（効力のある塗膜）は除去せずに表面の粉状物質、汚れ等を除去する。 発錆部、塗膜欠陥部の全面積に占める比率により、3種ケレンをA、B、C及び4種ケレンに区分する。 発錆部、塗膜欠陥部の比率が、70%以上の場合は2種ケレンを施す。 発錆部、塗膜欠陥部の比率は、目測によって判定する。

3、4種ケレンの区別	発 錆 部	塗膜欠陥部の比率
3種ケレンのA	15～30%	30%以上
3種ケレンのB	5～15%	5～30%
3種ケレンのC	5%以上	0～30%
4 種ケレン		5%以下